

那須烏山市立学校再編整備に係る保護者説明会質疑応答

住民説明会期日・参加人数

下江川地区：平成 25 年 9 月 17 日（火）下江川中学校多目的ホール

参加人数：保護者等 52 人

【再編統合の時期について】

意見：新聞報道により、「3年を目途に」ということで保護者は平成 28 年 4 月とっていた。しかし、7 月の説明会で平成 27 年 4 月との話であり、現中学 1 年生はショックを受けている。どういふことなのか。

回答：5 月の全員協議会において説明した事項について新聞報道されたが、当年度が入ると説明したつもりである。また、答申書が答申されたのが平成 25 年 2 月 20 日であった。学校再編検討委員会において「3年を目途に」との話となったが、平成 24 年度を含む 3 年ということで検討された。

意見：答申された年度が入るとの新聞報道がされなかったが、市当局の落ち度ではないか。

回答：報告が少なく申し訳なく思う。

意見：申し訳ないとお詫びだけなのか。子供達への配慮は無いのか。

回答：今後、丁寧に説明していきたい。

意見：市長から子供達に、直接お詫びがあるのか。

回答：検討したいが、新聞報道との乖離があるのであれば丁寧に説明したい。

意見：平成 27 年 4 月の統合時期は変えるつもりが無いということで決定か。

回答：検討委員会が 1 年かけて検討し、答申されたものであり、最大限尊重していきたい。まだ、決定はしていない。

意見：先日提出した要望書の署名で、検討委員会の委員に署名してもらったが、平成 27 年 4 月の統合を知らなかったと言っていた。

回答：検討委員会委員は 14 名いるが、答申書ではそのようになっている。

意見：答申書では統合する時期が 3 年以内となっているが、拘束されるものなのか。

回答：最大限尊重するが、最終的に判断して決定するもので、縛られるものではない。

意見：平成 27 年 4 月の統合を伸ばしてほしいとの要望は多い。

回答：答申書を最大限尊重したい。出された意見は承る。

【アンケートの実施について】

意見：答申書には、「統合するにあたっては十分な準備と配慮を持って」と記載されている。塩谷町では統合に際しアンケートを実施しているが、本市ではアンケートを実施する予定があるのか。

回答：説明会等で意見を聞く手法を取っており、アンケートは実施しない予定である。

意見：こういった場で意見を述べるのはかなり勇気がいる。そのため、アンケートの実施をお願いしたい。

回答：説明会等で意見を聞くこととしたい。

意見：準備委員会で検討される事項について、事前にアンケートを取って検討したほうが良いと思う。

色々な意見があり、「十分意見を聞いて」というのであれば、説明会のみではなくアンケートを実施するよう強く要望する。

回答：繰り返しになるが、説明会等で意見を聞くこととしたい。

意見：説明会で意見を言えない方の意見はどうするのか。

回答：メール、電話等で教育委員会に伝えてほしい。

意見：話すのが苦手な方の意見を聞く手法として、現在の小・中学校の保護者へのアンケートをお願いしたい。そこで出された意見等を準備委員会等に反映できると思う。

回答：要望として聞いておく。

意見：当事者の6年生、5年生の意見を聞くことはしないのか。

回答：子供達、小学6年生は12歳で、意見を聞くのはどうかと考える。その子供達に将来を判断させることは、大人の責任回避ではないかと考える。子供達と話し合い、親、大人が決定することと思う。

意見：子供なりの意見もある。子供達が不安に思うことを解消させるのも大人の責任と思う。

回答：子供達の意見は、自分も教育者として聞いた経験がある。今後の参考としたい。

意見：確かにチャレンジすることは重要である。教育長の話では、子供の話を聞くことが親の怠慢であるように聞こえた。裁判などでも子供が証人になる場合もあり、聞いてあげるのも必要と思う。

回答：そのように聞こえたのは申し訳ない。子供は12年の人生経験しかないが、悩みはたくさんある。親が聞いてあげて教育委員会に相談してほしい。

意見：アンケートを実施して、児童、保護者の声を聞いてほしい。2回説明会に出席したが、先の見えない説明会で無駄に感じるし、不安が募るばかりである。アンケートを実施してほしい。

回答：要望として拝聴しておく。

【今後の説明会について】

意見：説明会では仕事の都合で来られない方等も多くいるが、それらの方々の意見は切り捨てるということか。

回答：広報等でお知らせをし、今後も説明会を順次開催していく予定である。

意見：説明会について、平日ではなく休日等に開催できないか。

回答：説明会の休日等の開催については前向きに検討したい。また、公表が遅れたことについては、意見交換の状況等について、早めにホームページ等で公表していきたい。

意見：説明会に来られなかった地域住民等の意見について、把握の仕方はどのように行うのか。

回答：随時、教育委員会で意見等について、電話、メール等を受け付けることとしたい。

意見：今回の通知は字が小さく読みにくい。また、市ホームページのイベント欄に今回の説明会が載っていないかった。何か意図的なものを感じる。

回答：文書の文字については申し訳ないと思う。また、市ホームページの掲載については遅れて申し訳なく思う。

【統合となった場合について】

意見：日本に来て15年となるが、統合は嬉しいことである。統合によるメリットが多いと思う。

回答：子供達にも良く説明をしたい。烏山地区においても丁寧に対応してきたつもりである。

意見：荒川中と統合した場合、新しい部活動に入る等不利になるのではないかと。統合により野球やサッカーなどかなりの部員数となり、レギュラーになれない可能性もある。下江川中はサッカーでは市内でもレベルが高いと思う。荒川中と下江川中は敵であり、仲良くできないと思う。統合して部活動をやるにしても指導者が違い、練習内容が違うこととなり不安である。また、現在、下江川中にはサッカーを指導する教員がいないが何かあるのか。

回答：選択肢の幅が広がるということである。個々の能力が尊重されると考える。烏山中と七合中は仲良くやっている。中学校で切磋琢磨した経験は、後々生きてくる。下江川中のサッカー部は良い成績を残している。統合によりより一層レベルが上がると思う。境中、七合中では、統合前から部活動等交流を始めた。結果的に生徒たちは喜んでいて、生徒たちが、みんなで一緒に部活動を一生懸命やり、勝っても負けても良い思い出となる喜びである。サッカーの指導者がいないのは理解している。中学校の教員は、教科指導で配置している。下江川中には、たまたま指導者がいないだけであり、学力保障が最重要である。

意見：喜んでいては勝ち組の子供達であり、負け組みの子供達もいる。境中、七合中では不登校になった子供はいるのか。

回答：七合中では1人、境中では0人である。

意見：中学校では陸上や駅伝の練習で朝練をしているが、スクールバスは出してもらえるのか。烏山中では保護者が送迎していると聞くがどうなのか。

回答：烏山中では、夕方は部活動バスを出している。朝練の部活バスについては烏山中の例もあり、今後検討していきたい。

意見：制服について市補助が出ているが、烏山中は学ランで負担が少なかったと思う。荒川中、下江川中の場合、全く新しくなると思われ買い直しのため負担が大きい。

回答：準備委員会で検討されたものを尊重することとなるが、平成27年4月に統合する場合には現在の中1年、小6年に補助する予定である。どのような制服になるかは準備委員会で検討となる。

意見：制服等の市の補助について、烏山地区ではどのくらいの補助だったのか。また、今回統合となった場合には、どのくらいの補助となるのか。

回答：全額補助した。今回統合となった場合には、これを参考にバランスをとりながら検討することとなる。

意見：自分は、三箇上地区ということで、地区全体の8～9名が江川小学校から喜連川中学校へ進学した。当時、12クラスあり、かなり緊張した。江川小学校では音楽クラブでトランペットをしていたため、吹奏楽部に入部したが、大人数の部活動であった。大きい学校に行けば良い事を見つけられ、子供は伸びると思う。子供のことを考えてほしい。道路については、三箇の市境付近は歩道がない。要所の整備をお願いしたい。バス停までの道路の安全が心配であり、きめ細かい配慮をお願いしたい。また、部活に対するスクールバス運行を検討してほしい。説明会には時間を作って参加しているが、いつ決定される等スケジュールを示してほしい。

回答：通学路については、順次道路整備を実施しているが、通学路は優先順位を付けて進めており、今後も対応していきたい。特に危険地帯を優先的に進めたい。スクールバスの運行については、

学校、保護者等意見を聞いて対応したい。子供達の安全を第1に考えたい。平成27年4月までのスケジュールについては、早急に作成し、提示したい。

意見：学校同士の相互交流について、小・中学校では交流が無いが、どのような手法で行われるのか。また、親も交流することになるのか。

回答：烏山地区では、方向性が決まり次第、まずは生徒会から交流を行った。その後、PTAの交流や学校祭、部活動等の交流を行っていく。また、親同士でお花のサークルなどをしていたことも聞いている。子供同士が仲良くなるのは早い。

意見：小学校ではどうなのか。

回答：小学校でも同様である。烏山地区ではもっと期間が短かったがうまくいった。

【その他について】

意見：20数年前に統合の話があり、緑地運動公園付近に学校を作るとのことだった。そのときに統合していれば通学距離も短かったし、問題は無かったと思うが、今回、現荒川中に統合とのことで、下江川地区の者だけが不利である。

回答：旧南那須町のときにそういった話があったが、住民説明会等で紆余曲折があったと聞いている。詳細については把握していないが、当時は2校をそれぞれ整備すると判断された。

意見：9/7の新聞報道で今年度中に方針を出す旨の記事が掲載されていたが、本日の説明会で地域の理解が得られたと思うか。

回答：本日は意見交換ということで考えている。

意見：平成27年4月までの道筋が立つのはいつなのか。統合までに期間が短く心配であり、また、教職員の仕事量が、廃校等に伴い増えると思われるが大丈夫なのか。

回答：教職員には一切お願いはしない。教育委員会事務局で対応することとなる。

意見：統合に反対ではない。魅力ある学校を造るために、決められた人たちの意見のみで進めるのは良くないと思う。

回答：ご意見として拝聴しておく。

意見：不安、心細いことは良く分かるが、統合を推進してほしい。何事もやってみないとわからない。自分は子供達の背中を押してやりたい。不安になっているのは親のみである。

回答：貴重なご意見である。今後、両校が統合され、子供達に何かつまずきがあった時には教育委員会すこやか推進室が対応する。

意見：両親が健全でないと子供に良くない。統合の話が出てから、自分に笑顔が無くなった。親を支援してほしい。統合についても情を持ってやってほしい。

回答：子供を大切にしてきたつもりである。新しい事項については親が受け止めて、不足の部分は市、議会等で対応するので、一緒になって進めてほしい。

意見：統合は上の方からの話で、強引過ぎて上手くいかないと思う。アンケートがなぜとれないのか。また、国では少数学級を推奨しているが、現在は1クラスの子供が多く、先生が見きれていないためいじめ等があると思う。

回答：少人数学級には、小規模の少人数と複数学級の少人数があるが、単学級では切磋琢磨できる機会が無い。

意見：江川小では1クラス30~40人いるが、2クラスにできないのか。

回答：国の学級編成基準というものがあり、40人を超えないと2クラスにはできない。

意見：子供が多いと教師が見きれない。基準を変えるよう国に要望しているのか。

回答：国へ要望はしている。今後も継続して要望していきたい。